



「第12回島原半島ユネスコ世界ジオパーク小中学生研究展示発表会」開催中！

島原半島内の小・中学生を対象にした「第12回島原半島ユネスコ世界ジオパーク小・中学生研究展示発表会」が、がまだすドームにて1月8日まで開催中です。

この展示発表会は、島原半島ユネスコ世界ジオパークに関する研究を通して、地球がつくりだす大地の迫力と地域の魅力を“もっと”知り、“ずっと”郷土愛を持ち続け、これから地域の持続可能な発展を担っていく子どもたちを育成することを目的に実施しており、今年で12回目の開催となりました。半島内の計12校の児童・生徒たちが夏休みの自由研究として行った野外調査や研究、制作した多数の作品を展示しています。子どもたちの力作をぜひご覧いただき、あらためて島原半島の魅力について発見してみてください。

期 間：令和5年12月9日（土）～令和6年1月8日（月・祝）

場 所：がまだすドーム（雲仙岳災害記念館）島原市平成町1-1



図書館へ行こう！

＼ 今月の新刊 /



『平家物語』

林 真理子 / 著(小学館)

【内容紹介】

日本古典文学史上の名作「平家物語」から、誰もが興味を惹かれる著名な場面、現代人の心に響く部分だけを抽出して再構築。平家源氏皇室を取り巻く抗争に、翻弄される人々の内面をリアルに描き出す。

【作者紹介】林 真理子（はやし・まりこ）

山梨県生まれ。作家。日本大学理事長。「最終便に間に合えば」「京都まで」で直木賞、「白蓮れんれん」で柴田錬三郎賞受賞。紫綬褒章受章。

発掘をのぞいてみよう！

「遺物とたわむれる 洗浄作業」



「縄文人になってみよう」

発掘調査などで出土した土器や石器などの遺物は、そのままでは泥だらけです。水洗いなどできれいにし、保管や遺物の観察ができる状態にするのです。洗う際は、遺物を傷つけないように豚毛などのやわらかいブラシを使って優しく行います。表面をこす

らず、ポンポンと土を優しくたたくようにして落とすのです。強くこするように洗うと、表面が削れ、遺物の表面の状態がわからなくなってしまうことがあります。

優しく遺物の状態を確認しながら洗うと素焼きの土器などの表面には、作製時についた指の跡や指紋を見つけることができます。自分の指と昔の土器を造った人の指の跡が重なったとき、感動を覚えます。

洗い終わった遺物は、新聞紙などの上で十分に乾燥させます。このように洗った遺物は、有明総合文化会館地下にある大野原遺跡展示館（縄文の里）などで展示することもあります。

縄文の里では、新たに「縄文人になってみよう！」のコーナーを作りました。展示と合わせて縄文人体験もできますので、ぜひご来館ください。

問合せ先 社会教育課

ドキュメンタリー映画

「めぐみ」ー引き裂かれた家族の30年ー 上映会

1月28日(日) 開演13:30(開場13:00) 島原市有明総合文化会館大ホール



ー引き裂かれた家族の30年ー

親の愛は、

わずか13歳の時に北朝鮮に拉致されてしまった横田めぐみさんの話を中心に、拉致問題の経緯や被害者家族の救出活動などを描いたドキュメンタリー映画です。

内 容 政府の取組説明(内閣官房拉致問題対策本部)(約10分)

映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年ー」上映(約90分)

入場料 無料

主 催 政府拉致問題対策本部、長崎県、長崎県拉致問題早期解決議員連盟、島原市

締切り 1月22日(月)

☎62-8012 または、右記の申込みフォーム

申込みフォーム



問合せ先 政策企画課